

「新規就農希望者向け有機農業の農作業体験会」開催のご案内

近年は、食の安全への関心が高まりから「農」への関心も高まっています。安全で安心な有機農業に自ら取り組みたいという意識を持った都市生活者の就農希望者も増えてきていますが、実際に有機農業を実践することはとても大変なことです。そこで、就農前に有機農業について直接生産者から話を聞き、実際に農作業を体験することは大切なことです。

今回、神戸市西区で自らも新規就農者として有機農業に取り組んでいる五島隆久さんの農園で、新規就農希望者向けの有機農業の作業体験が行われます。農業に新規参入したい人、有機農業に関心がある人、既に新規就農している人を対象に、実際のは場で講義と農作業を行いますので、参加を希望される人は下記により申し込み下さい。なお、農園は地下鉄の西神中央駅から徒歩でも行けるところにあるので、気軽に参加いただければと思います。

1. 日 程 平成 23 年 12 月 11 日（日）午前 10 時から午後 5 時頃まで
2. 場 所 神戸市西区櫛谷(はせたに)町長谷 五島農園第 5 ほ場(JAS 認定ほ場)
集合場所は、JA兵庫六甲櫛谷支店前です。
車で来られる方は、畑の横に十分な駐車スペースがあります。
3. 交通機関 地下鉄西神中央駅から南へ 1.5 km と非常に便利な場所にあり、駅から徒歩でも 15 分程度です。
神姫バスなら明石駅から⑬西神中央行き「櫛谷連絡所前」下車すぐです。
西神中央駅からは同じく路線で⑬明石駅行きに乗って 2 つめのバス停です。
4. 集合場所 下記の地図を参考にして下さい。
集合場所の位置図←2 ページをご覧ください”
集合場所の周辺図←3 ページをご覧ください”
5. 内 容
 - ① 午前 講義 1 時間程度 慣行栽培と比較しながら有機栽培の基本的スタンスを解説
たまねぎ栽培 播種から収穫まで
実習作業 たまねぎ苗床より苗を抜き取る（午前中）
 - ② 昼食 参加者が弁当と飲み物は用意すること
 - ③ 午後 実習作業 本圃に定植、灌水、草抑えの作業、5 時頃解散
6. 事前準備 弁当、飲み物、手袋は薄手のもの（軍手は不可）
7. 服 装 のら仕事ができる軽作業着、靴は長靴。雨天順延。
8. 参加費 無料
9. 申込方法 下記から応募用紙をダウンロードして、メール又はファクシミリで申し込み下さい。
応募用紙：[111211_oubo.xls](#)（エクセルファイル）・[111211_oubo.pdf](#)（PDF ファイル）
五島農園のメールアドレス：yasaigo_sustainable117@hera.eonet.ne.jp
ファクス番号：078-925-4340
10. 締め切り 12 月 8 日（木）

【五島隆久さんからのコメント】

兵庫県での有機農業の取組は、35 年前に始まったと言われています。

2006 年 12 月に有機農業推進法が施行されましたが、その栽培技術は様々で有機農業技術の体系的な普及には至っておりません。そんな中で私は、植物生理学の見地から有機栽培技術を構築しようとする小祝政明氏の指導を受け 6 年間で専業農家として生計を立てれるようになりました。

たまねぎは、9 月に種を蒔き、11 月から 12 月にかけて定植して行きます。収穫は翌年 5.6 月になります。この栽培期間の長いたまねぎを有機栽培ではどう扱っているのか実証しながら体験して頂きたいと企画を致しました。

- 五島さんは神戸新聞の連載「ひらく人」でも紹介されています。

<http://www.kobe-np.co.jp/rensai/200604shoku/130.html>

集合場所の位置図



集合場所の周辺図

